Ferrari 4000 Series

ユーザーズマニュアル

Ferrari 4000 シリーズユーザーズマニュアル
初版 : 2005 年 5 月

このドキュメントに記載されている情報は、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。これらの変更は、新しい版のマニュアルや、補足ドキュメントあるいは出版物に収録されます。弊社は、このドキュメントの内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含め、いかなる保証もいたしかねます。

次の欄にモデル番号、シリアル番号、購入日、購入店を記入してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに貼ってあるラベルに記載されています。装置についてのお問い合わせの際には、シリアル番号、モデル番号、購入情報をお知らせください。

Ferrari 4000 シリーズノートブックコンピューター

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : _______________________________________

購入場所 : _____________________________________

始めに

この度は、Ferrari シリーズノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本 PC の使用を助ける以下のガイドが提供されています。

初めての使用…は、本 PC の設置について説明します。

ユーザーズマニュアルは、本 PC を生産的に使用するための方法を説明します。**Acer System ユーザーズマニュアル**は、本 PC についてわかりやすく説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。また、このノート PC の保証、一般規制、安全規定についても記載しています。マニュアルを印刷する必要がある場合、ユーザーズマニュアルは PDF (Portable Document Format) ファイルで提供されています。以下の手順に従ってください。

1. **スタート**、**プログラム**、**Acer System** をクリックしてください。
2. **Acer System ユーザーズマニュアル**をクリックしてください。

注意：ファイルを表示するには、Adobe Acrobat Reader が必要となります。本 PC に Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合、**Acer System ユーザーズマニュアル**をクリックすると Acrobat Reader セットアッププログラムを実行します。画面の指示に従って、インストールしてください。Adobe Acrobat Reader の使い方については、**ヘルプ**メニューにアクセスしてください。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

本 PC の電源を ON または OFF にする

コンピュータの電源を入れるには、LCD スクリーンの下にある簡単起動ボタンの横の電源ボタンを押してください。電源ボタンの位置は、**1 ページの " フロント部（開いた状態）"** を参照してください。

本 PC の電源を OFF にするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能

  [スタート] → [終了オプション] → [電源を切る] の順にクリックしてください。
- 電源ボタン

  ディスプレイカバーを閉じるか、またはスリープホットキー **<Fn> + <F4>** を押してシャットダウンすることもできます。

注： 通常の方法で本 PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 0 °C 以下または 50 °C 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本 PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本 PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックは、次のように取り扱ってください。

- バッテリーパックは、同じタイプのものに交換してください。バッテリーをはずしたり交換したりするときは、本 PC の電源を OFF にしてください。
- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1 本 PC の電源を OFF にして、バッテリーパックをはずしてください。

2 AC アダプターをはずしてください。

3 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合 :

- 本 PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本 PC が正常に動かないとき

23 ページの "FAQ" を参照してください。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピューターを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

各 RF オプション装置に付帯されているユーザーガイドの、ワイヤレスオプション装置を安全に使用するための RF の注意に従ってください。

本製品を正しくインストールしなかったり、認められない使用を行うと、無線通信に干渉が生じる場合があります。また内部アンテナを無断で改造すると、ＦＣＣ保証と本製品の保証が無効になります。

免許を持つサービス機関との無線干渉を防止するために、この装置は室内で使用してください。野外でインストールする場合は、免許を取得していただく必要があります。

弊社の製品、サービスおよびサポート情報については、弊社のホームページ (http://global.acer.com) をご覧ください。

目次

始めに iii
- ガイド iii
- 本 PC の取り扱いと使用に関するヒント iii
  - 本 PC の電源を ON または OFF にする iii
  - 本 PC の取り扱い iv
  - AC アダプターの取り扱い iv
  - バッテリーパックの取り扱い v
  - 清掃とサービス v

Ferrari ツアー 1
- フロント部（開いた状態） 1
- 前面 2
- 左側 3
- 右側 4
- 背面 5
- 底面 5

主な機能 6

状態 LED 9

簡単起動ボタン 10

タッチパッド 11
- タッチパッドの基本 11

キーボード 13
- ロックキーと埋め込み数値キーパッド 13
- Windows キー 14
- ホットキー 14
- 特殊キー 16

ブルートゥース ワイヤレス光学マウスの使い方 16
- インストール 17
- 使い方 17
- ブルートゥースマウスの充電 17

光学ディスク (CD / DVD) の取り出し 18

セキュリティキーロックの使用 18

オーディオ 19
- ボリュームの調節 19

システムユーティリティを使用する 20
- Acer eManager 20
- Acer GridVista (デュアルディスプレイ互換) 21
- Launch Manager (マネージャの起動) 22

FAQ 23
- アフターサービスについて 26
  - ITW (International Traveler's Warranty) 26
  - お電話くださる前に 26

本 PC の携帯 27
周辺装置の取りはずし 27
短距離の移動 27
携帯するための準備 27
短い会議に持っていくもの 28
長い会議に持っていくもの 28
自宅に持ち帰る 28
携帯するための準備 28
持っていくもの 29
注意事項 29
ホームオフィスの設定 29
長距離の移動 29
携帯するための準備 29
持っていくもの 29
注意事項 30
海外旅行 30
携帯するための準備 30
持っていくもの 30
注意事項 30
セキュリティ機能 31
セキュリティキーロックの使用 31
パスワード 31
パスワードの入力 32
パスワードのセット 32
オプションを使った拡張 33
接続オプション 33
FAX/ データモデム 33
内蔵ネットワーク機能 34
高速赤外線通信 34
USB 35
IEEE 1394 ポート 35
PC カードスロット 36
BIOS ユーティリティ 38
起動シーケンス 38
Disk-to-disk recovery 機能の実行 38
パスワード 38
ソフトウェアの使用 39
DVD 映画の再生 39
パワーマネージメント 40
Acer eRecovery 41
バックアップ作成 41
バックアップからの復元 42
工場出荷時のイメージ CD 作成 42

CD を使用せずにバンドルソフトを再インストール 43
パスワードの変更 43
トラブル対策 44
トラブル対策のヒント 44
エラーメッセージ 44
規制と安全通知 46
ENERGY STAR ガイドラインへの準拠 46
FCC 規定 46
モデムについてのご注意 47
安全に関するご注意 50

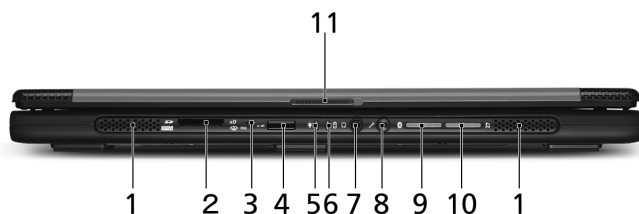
Ferrari ツアー

まず、**初めての使用**…を参照し、本 PC を設置してください。以下、新しい Ferrari コンピューターについて説明します。

フロント部（開いた状態）

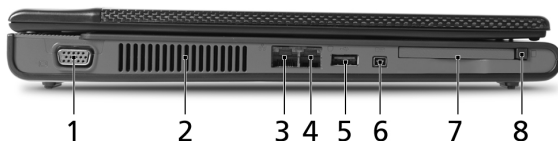
#	アイテム	説明
1	ディスプレイ画面	LCD (Liquid Crystal Display) とも呼ばれ、コンピューターの出力を表示します。
2	電源ボタン	コンピュータの電源を入れます。
3	状態 LED	ON または OFF になって本 PC の状態や機能およびコンポーネントの状態を示す LED (ランプ) です。
4	キーボード	本 PC にデータを入力します。
5	パームレスト	本 PC を使用するときに手を置くスペースで、快適な環境を提供します。

#	アイテム	説明
6	クリックボタン (左、中央および右)	左および右ボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。中央ボタンは、4 方向のスクロールボタンとして機能します。
7	簡単起動ボタン	頻繁に使用されるプログラムを実行するボタンです。詳細は、**10 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。
8	タッチパッド	触れて制御するポインティング・デバイスで、マウスのように機能します。

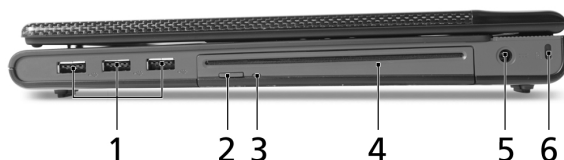
前面

#	アイコン	アイテム	説明
1		スピーカー	サウンドを出力します。
2	PRO MULTIMEDIACARD	5-in-1 カードリーダー	Memory Stick, Memory Stick Pro, MultiMediaCard (MMC), Secure Digital (SD) と xD-Picture カードが使えます。 **注 :** 複数のカードを同時に使うことはできません。
3		マイクロフォン	録音用の内蔵マイクロフォンです。
4		赤外線通信ポート	赤外線通信デバイス (赤外線通信プリンター、赤外線通信機能付きコンピューターなど) を接続します。
5		電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
6		バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。

#	アイコン	アイテム	説明
7		ヘッドフォン / スピーカー / S/PDIF 対応出力ジャック	ヘッドフォンやその他の出力オーディオ装置（スピーカー）を接続します。
8		マイク入力ジャック	外付けマイクロフォンを接続します。
9		Bluetooth ボタン / インジケータ	Bluetooth 機能を有効 / 無効にします。Bluetooth が有効になっていることを知らせます。
10		ワイヤレス通信ボタン / インジケータ	ワイヤレス LAN 機能を有効 / 無効にします。ワイヤレス通信の状態を示します。
11		ラッチ	蓋をロックしたりロックを解除したりします。

日本語

左側

#	アイコン	アイテム	説明
1		外付けディスプレイポート	ディスプレイ装置 (外付けモニタ、LCD プロジェクタなど) に接続します。
2		通気孔	長時間使用しても、コンピュータが熱くならないようにします。
3		RJ-45 ポート (Ethernet)	イーサネット 10/100/1000 ベースのネットワークに接続します。
4		RJ-11 電話ポート	電話線を接続します。
5		USB 2.0 ポート	USB デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
6	1394	4-pin IEEE 1394 ポート	IEEE 1394 デバイスに接続します。

#	アイコン	アイテム	説明
7		PC カード スロット	1 枚の Type II PC カードに接続します。
8		PC カードイジェクトボタン	PC カードをカードスロットから取り出します。

右側

#	アイコン	アイテム	説明
1		USB 2.0 ポート 3 つ	USB デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
2		スロット式ローディング光学ドライブのイジェクトボタン	ドライブから光学ディスクを取り出します。
3		光学ディスク アクセスインジケータ	光学ドライブがアクティブのときには点灯します。
4		スロット式ローディング光学 ドライブ	内部光学ドライブ (CD および DVD に対応)
5		電源ジャック	AC アダプターを接続します。
6		セキュリティ キーロック	ケンジントンタイプのコンピューター用セキュリティキーロックを接続します。

注 : スロット式ローディング光学ドライブには 12 cm ディスクしか挿入できません。

背面

#	アイコン	アイテム	説明
1	DVI-D	DVI-D ポート	デジタルビデオ接続対応
2	S	S ビデオ	S ビデオ入力付きテレビまたはディスプレイデバイスに接続します。
3		124-pin Acer ezDock コネクタ	Acer ezDock に接続します。

底面

#	アイテム	説明
1	バッテリーリリースラッチ	バッテリーパックを取りはずします。
2	光学ドライブベイ取り外しロック	光学ドライブを外します。
3	冷却用ファン	本 PC が熱くなり過ぎないようにします。 **注意**：ファンをカバーしないでください。

#	アイテム	説明
4	光学ドライブベイ	コンピュータの光学ドライブを装着します。
5	ワイヤレス LAN ベイ	コンピュータのワイヤレス LAN を装着します。
6	ハードディスク・ドライブベイ	本 PC のハードディスク・ドライブを装備しています (ネジで固定されています)。
7	バッテリーベイ	本 PC のバッテリーパックを装備しています。
8	メモリコンパートメント	本 PC のメインメモリを装備しています。

主な機能

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition Microsoft® Windows® XP Professional (Service Pack 2) Microsoft® Windows® XP Home Edition (Service Pack 2)
プラットフォーム	プロセッサ：AMD Turion™ 64 プロセッサ チップセット：ATI RADEON® XPRESS 200P
メモリ	512 MB/1 GB の DDR 333 SDRAM 標準、デュアル soDIMM モジュールで 2 GB にアップグレード可能
ディスプレイ	15.4" WSXGA+ TFT LCD (解像度：1680 x 1050 ピクセル) 15.4" WXGA TFT LCD (解像度：1280 x 800 ピクセル) 1670 万色
グラフィック	128 MB の外部 DDR VRAM 搭載 ATI MOBILITY™ RADEON® X700（ATI POWERPLAY™ 5.0, Microsoft® DirectX® 9.0 と PCI Express に対応） DualView™ 対応 , 最高 2048 x 1536 ピクセル解像度で外部出力 , 85 Hz MPEG-2/DVD ハードウェア補助機能 S-video/TV-out (NTSC/PAL) 対応 DVI-D (トゥルーデジタルビデオ インターフェース) 対応
オーディオ	マイクロフォン内蔵、スピーカー 2 個を搭載したオーディオシステム AC'97 対応 S/PDIF (Sony/Philips デジタルビデオ インターフェース) 対応

ストレージ	80/100 GB ATA/100 ハードディスクドライブ Memory Stick®, Memory Stick Pro™, MultiMediaCard (MMC), Secure Digital (SD) と xD-Picture Card™ 対応 の 5-in-1 カードリーダー
光学メディア ドライブ	スロット挿入式 DVD スーパーマルチ二層ドライブ
通信	モデム：PTT 認証 56K ITU V.92 モデム ; Wake-on-Ring 対応 LAN：Gigabit Ethernet; Wake-on-LAN 対応 WLAN：Acer InviLink™ 802.11b/g Wi-Fi® CERTIFIED™ ソリューション統合 ; Acer SignalUp ワイヤレステクノロジー対応 WPAN ：Bluetooth® 統合
寸法と重量	363 (幅) x 265.7 (奥行) x 30.5/34.3 (高さ) mm (14.29 x 10.46 x 1.2/1.36 インチ) 2.86 kg (6.3 lbs.)
電源	ACPI 1.0b 電源管理規格：スタンバイモードおよびスリープモードに対応 71 W リチウムイオン電源 高速充電：2.5 時間、使用時充電：3.5 時間 3 ピン 90 W AC アダプタ
特殊キー および コントロール	88-/89 入力キー Acer FinTouch™ キーボード 4 方向スクロールボタン付きタッチパッド 4 簡単起動ボタン フロントパネルボタン 2 個ワイヤレス LED ボタンとブルートゥース LED ボタン
I/O ポート	124-pin Acer ezDock コネクタ USB 2.0 ポート 4 つ IEEE 1394 ポート (4-pin) RJ-45 ポート (Ethernet) RJ-11 電話ポート 外付けモニタの VGA ポート S-video / TV-out (NTSC/PAL) ポート DVI-D ポート マイク入力 ジャック ヘッドフォン / スピーカー / S/PDIF 対応出力ジャック PC カードスロット (Type II x 1) 5-in-1 カードリーダー AC アダプタ用 DC 入力ジャック

ソフトウェア	Acer eManager (Acer ePresentation/eRecovery/eSettings) Acer GridVista Acer Launch Manager Acer System Recovery CD Adobe® Reader® CyberLink® PowerDVD™ Norton AntiVirus™ (オプション) NTI CD-Maker™
オプション アイテム	Acer ezDock 追加リチウムイオンバッテリパック 追加 AC アダプタ
環境条件	温度 : • 動作時 : 5° C ～ 35° C • 非動作時 : -20° C ～ 65° C 湿度 (結露しないこと) : • 動作時 : 20 % ～ 80 % RH • 非動作時 : 20 % ～ 80 % RH
システム準拠	Mobile PC 2001 ACPI 1.0b DMI 2.0 Cisco Compatible Extensions (CCX)
保証	1 年間の国際トラベラー保証 (ITW)

注 : 上記の一覧表示された仕様は参考のためのものです。PC の構成は購入されたモデルによって異なります。

状態 LED

このコンピューターにはディスプレイスクリーンの下に３つ、コンピューターのフロント部に４つのステータスインジケータがあります。

ディスプレイを閉じた状態では、電源インジケータ、バッテリーインジケータとワイヤレス通信インジケータを見ることができます。

アイコン	機能	説明
	Caps lock	Caps Lock 機能を使っているときに点灯します。
	Num lock	Num Lock 機能を使っているときに点灯します。
	メディア アクティビティ	ハードディスクまたは光ドライブがアクティブになると点灯します。
	電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
	バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。
	Bluetooth	Bluetooth が有効になっているときには点灯します。
	ワイヤレス LAN	ワイヤレス LAN 接続の状態を示します。

1. **充電中 :** バッテリの充電中、ランプは黄色に点灯します。
2. **完全に充電 :** AC モードに入ると、緑に点灯します。

日本語

簡単起動ボタン

キーボードの上部には 4 つのボタンがあります。これらのボタンは、簡単起動ボタンと呼ばれます。これらはメールボタンと Web ブラウザボタン、Acer Empowering Key “ *e* ” とプログラムが可能なボタン 1 つです。

“ *e* ” を押して、Acer eManager を実行します。**20 ページの "Acer eManager"** を参照してください。E メールと Web ボタンはあらかじめ E メールプロウグラムとインターネットプログラムにプリセットされていますが、これらは自由に設定し直すことができます。Web ブラウザ、E メール、プログラム可能なキーを設定するには、Acer Launch Manager を起動してください。**22 ページの "Launch Manager (マネージャの起動)"** を参照ください。

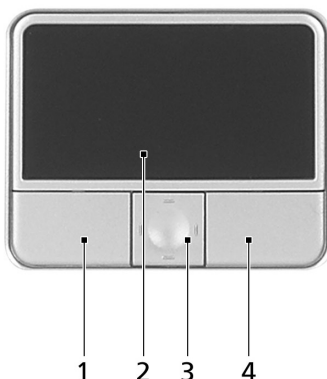
実行キー	デフォルトのアプリケーション
メール	E メールアプリケーション (ユーザーがプログラムできます)
Web ブラウザ	Internet ブラウザアプリケーション (ユーザーがプログラムできます)
e	Acer eManager (ユーザーがプログラムできます)
P	ユーザーがプログラムできます

日本語

タッチパッド

本 PC に標準装備されているタッチパッドは、その表面で動きを感じる PS/2 ポインティング・デバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。タッチパッドはパームレストの中央に装備されているので、ゆったりとした環境で操作することができます。

タッチパッドの基本

タッチパッドは、次のように使用してください。

- 指をタッチパッド **(2)** の上で動かして、カーソルを移動させてください。
- タッチパッドの縁にある左 **(1)** および右 **(4)** ボタンを押して、選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする（軽くたたく）方法も同じように機能します。

日本語

- 4 方向 (上下左右) スクロール (3) ボタンを使って、ページをスクロールしてください。このボタンは、Windows アプリケーション画面の右側に表示されているスクロールバーと同じ機能です。

機能	左ボタン (1)	右ボタン (4)	メイン タッチパッド (2)	中央ボタン (3)
実行	2 度クリック		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする	
選択	1 度クリック		1 度タップする	
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする	
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック		
スクロール				ボタンをスクロールしたい方向 (上下左右) にクリックしたまま押し続ける

注：タッチパッドは、乾いた清潔な指で使用してください。また、タッチパッドは常に乾いた清潔な状態を保ってください。パッドは非常に敏感なので、軽く触れる方がより良く反応します。強くたたいても、パッドの反応を改善することはできません。

キーボード

キーボードは、内蔵テンキーパッド、独立したカーソルキー、12 のファンクションキーおよび 2 つの Windows キーを含むフルサイズキーで構成されています。

ロックキーと埋め込み数値キーパッド

本 PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock が ON のときは、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
Num Lock <Fn> + <F11>	Num Lock が ON のときは、内蔵テンキーパッド数値モードです。キーは、計算機のように機能します (+, -, *, and / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scroll Lock <Fn> + <F12>	Scroll Lock が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scroll Lock は、特定のアプリケーションでは機能しません。

デスクトップ数値テンキーパッドと同じように機能する内蔵テンキーパッドは、キーキャップの右上に小さい文字で表示されています。見にくくなるのを避けるため、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock ON	Num Lock OFF
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	<Shift> キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	<Fn> キーを押しながらカーソル制御キーを使用してください。
メインキーボードのキー	<Fn> キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows ロゴキー	このキーを単独で押すと、Windows のスタート (Start) ボタンをクリックするのと同じ機能があり、スタートメニューを起動します。他のキーと組み合わせて、さまざまな機能を使うこともできます : **+ <Tab>** : 次のタスクバーボタン利用可能 **+ <E>** : エクスプローラ **+ <F1>** : ヘルプ (Help) とサポート (Support) を開きます。 **+ <F>** : 検索 : すべてのファイル (Find:All Files) ダイアログボックスを開きます。 **+ <M>** : すべて最小化 **+ <R>** : ファイル名を指定して実行ダイアログボックスの表示 **<Shift> + + <M>** : すべて最小化の取り消し
アプリケーションキー	このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。

ホットキー

本 PC は、画面輝度、ボリューム出力および BIOS セットアップユーティリティなどの大部分の制御機能にホットキー (キーの組み合わせ) を使ってアクセスします。

ホットキーを利用するときは、**<Fn>** キーを押しながらホットキーの組み合わせのその他のキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F1>		ホットキーヘルプ	ホットキーのヘルプを表示します。
<Fn> + <F2>		Acer eSettings	Acer eManager セットの Acer eSettings を起動します。**20 ページの "Acer eManager"** を参照してください。
<Fn> + <F3>		Power management	電源方式ウィンドウを開きます。
<Fn> + <F4>		スリープ	本 PC をスリープモードに切り替えます。
<Fn> + <F5>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイ出力を LCD から外付けモニターまたは LCD と外付けモニターの両方に切り替えます。
<Fn> + <F6>		画面空白	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。任意のキーを押すと、バックライトは ON になります。
<Fn> + <F7>		タッチパッド ON /OFF	標準装備のタッチパッドを利用可能または利用不可にします。
<Fn> + <F8>		スピーカー ON / OFF	スピーカーを ON または OFF にします。
<Fn> + <↑>		ボリュームアップ	スピーカーのボリュームを上げます。
<Fn> + <↓>		ボリュームダウン	スピーカーのボリュームを下げます。
<Fn> + <→>		輝度アップ	画面輝度を増加します。
<Fn> + <←>		輝度ダウン	画面輝度を減少します。

特殊キー

ユーロ記号と米ドル記号はキーボードの上中央あるいは右下にあります。

ユーロ記号

1 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2 キーボードの右下にある **<Euro>** キーを押すか、**<Alt Gr>** を押しながらキーボードの上中央にある **<5>** キーを押します。

注： ソフトウェアおよびフォントによっては、ユーロ記号をサポートしません。詳細は、www.microsoft.com/typography/faq/faq12.htm を参照してください。

米ドル記号

1 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2 キーボードの右下にある **<Dollar>** キーを押すか、**<Shift>** を押しながらキーボードの上中央にある **<4>** キーを押します。

注： この機能は言語設定によって異なります。

ブルートゥース ワイヤレス光学マウスの使い方

この Ferrari シリーズノートブックには、ブルートゥース ワイヤレス光学マウスが付いています（充電式電池 2 個を含む)。

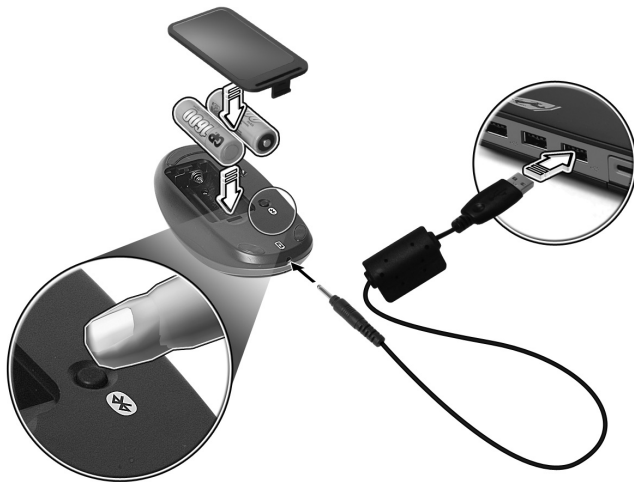
インストール

ブルートゥースマウスは簡単にインストールすることができます。フロントパネルにあるブルートゥースマウス通信ボタンを押して、ブルートゥース機能を有効にしてください（ボタンの場所は **2 ページの " 前面 "** を参照してください）。ブルートゥースマウスの底面にある [**接続**] ボタンを押すと、オペレーティングシステムが自動的にマウスを検出してインストールを行います。

使い方

ブルートゥースマウスは従来のマウスと同じ要領で使用することができます。マウスパッドをお使いになると、マウスの性能を高めることができます。ブルートゥースマウスを透明な素材または反射性の素材の上で使用すると、光学センサーがカーソルを追跡することができなくなります。ブルートゥースマウスは充電可能な電池、従来の電池、あるいは電池を使わずに USB 充電ケーブルだけで使用することができます。

ブルートゥースマウスの充電

このブルートゥースマウスには 2 個の充電可能な単 3 電池と USB 充電ケーブルが付いています。マウスを充電するには、ノートブックコンピュータの USB ポートに充電ケーブルを差し込み、片方のプラグをブルートゥースマウスに差し込みます。ブルートゥースマウスは、通常の状態で約 5 時間で完全に充電されます。

重要！USB 充電ケーブルを使って、従来の充電できない電池を充電することはお止めください。装置の故障の原因となるばかりでなく、身体に影響を及ぼす場合もあり危険です。

光学ディスク (CD / DVD) の取り出し

本 PC の電源が ON の状態で光学ドライブトレイを取り出すには、ドライブイジェクトボタンを押してください。

セキュリティキーロックの使用

ケンジントンタイプのコンピューター用安全ロックは、本 PC の右側にあるセキュリティキーロックノッチに接続してください。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

オーディオ

本 PC は、16 ビットハイフィデリティ AC'97 ステレオオーディオおよびステレオスピーカーを装備しています。

ボリュームの調節

本 PC では、ボタンを押して簡単にボリュームレベルを調節することができます。スピーカーボリュームの調節についての詳細は、**14 ページの " ホットキー "** を参照してください。

システムユーティリティを使用する

Acer eManager

Acer eManager ソフトウェアは、革新的な設計で、使用頻度の高い機能に簡単にアクセスできます。" e " を押すと、Acer eManager ユーザーインターフェイスが表示されます。Acer eManager には Acer ePresentation、Acer eRecovery と Acer eSettings の 3 つ のメーン設定があります。

" e " の設定については、**10 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。

Acer ePresentation

プロジェクタに接続しているとき、解像度設定をシンプルにします。

Acer eRecovery

バックアップを作成し、システム設定を正確に復元します。

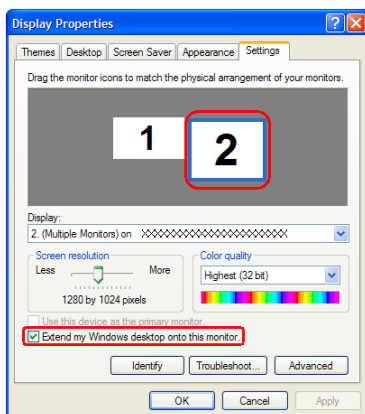
Acer eSettings

システム設定とセキュリティの管理を容易にします。

詳しくは Acer eManager を開き、アプリケーションをクリックしてヘルプ機能を選択すると表示される情報をご参照ください。

注：CD または Acer eRecovery を使ってシステムの復元を行う場合は、Acer ezDock を含め、すべての周辺機器を外してください。

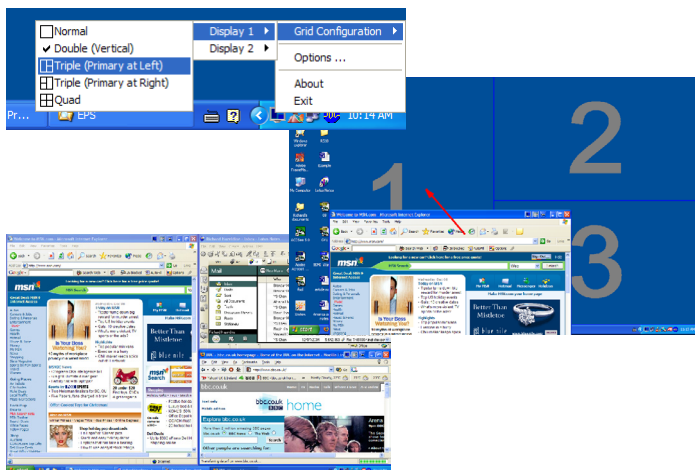
Acer GridVista (デュアルディスプレイ互換)

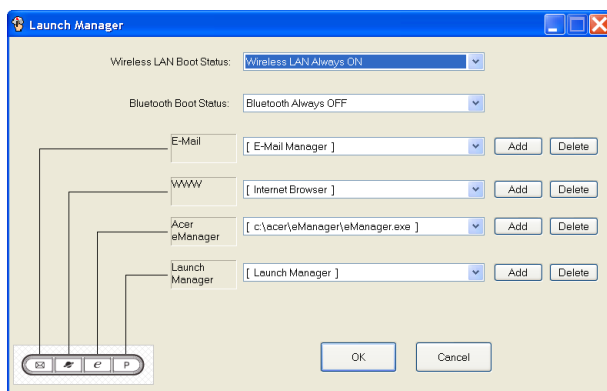
次の手順でノート PC のデュアルモニター機能を有効にします :
まず、2 台目のモニタが接続されていることを確認します。次に、**スタート (Start) - コントロールパネル (Control Panel) - ディスプレイ (Display)** を選択し、**設定 (Settings)** **をクリックします。**ディスプレイボックスで 2 台目のモニタ (2) アイコンを選択し、チェックボックス**このモニターでウィンドウデスクトップを拡張する (Extend my windows desktop onto this monitor)** (赤で強調表示箇所) をクリックします。最後に、**適用 (Apply)** をクリックして新しい設定を確認し、**OK** をクリックして完了します。

Acer GridVista は、4 つの定義済みディスプレイ設定を持つユーティリティで、同じ画面で複数のウィンドウを表示します。この機能にアクセスするには、**スタート (Start) - すべてのプログラム (All Programs)** を選択し、**Acer GridVista** をクリックします。次の 4 つのディスプレイ設定から選択します :

2 分割 (垂直)、3 分割 (左半分が大きく)、3 分割 (右半分が大きい)、4 分割

Acer GridVista は、デュアルディスプレイ互換で、2 つのディスプレイをそれぞれ分割して表示します。

Acer GridVista のかんたんセットアップ :

1 Acer GridVista を実行し、タスクバーからそれぞれのディスプレイをお好みの画面構成に選択します。
2 それぞれのウィンドウを適切なグリッドにドラッグアンドドロップします。
3 構成の良いデスクトップのメリットをお楽しみください。

注：2 台目のモニターの解像度設定が、メーカーの推奨値に設定されていることを確認してください。

Launch Manager (マネージャの起動)

マネージャの起動で、キーボードの上にある 4 つの簡単起動ボタンを設定します。簡単起動ボタンの場所については、**10 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。

スタート (Start)、**すべてのプログラム (All Programs)** をクリックして **Launch Manager (マネージャの起動)** にアクセスし、アプリケーションを起動します。

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源ボタンを押してディスプレイを開けても、本 PC が起動しません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
  - バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
  - ACアダプターが本PCとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
  - フロッピードライブにブート可能ディスクでないディスク（非システム）が挿入されていませんか？システムディスクを挿入し、**<Ctrl> + <Alt> + <Del>** キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。**<Fn> + < → >** (増加) キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー **<Fn> + <F5>** を押し、ディスプレイを切り替えてください。
- スリープ LED が点灯している場合、本 PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押し、スライドさせてから放して、標準モードに戻ってください。

イメージがフル画面で表示されません。

コンピュータディスプレイはスクリーンによってネイティブ解像度が異なります。解像度をこれ以下に下げると、画面がディスプレイいっぱいに拡張されます。Windows デスクトップを右クリックし、**プロパティ**を選択してください。ディスプレイプロパティダイアログボックスが表示されます。**設定**タブをクリックして、解像度が適切にセットされていることを確認してください。解像度が指定の値より低いと、本 PC のディスプレイも外付けモニターもフル画面では表示されません。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、消音機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。**14 ページの " ホットキー "** を参照してください。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本 PC の右側のラインアウトポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の背面パネルにある USB 2.0 コネクタに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

Bluetooth マウスが動作しません。

以下について確認してください。

- ブルートゥース機能が有効になっていますか ? そうでない場合は、フロントパネル上の [ブルートゥース通信] ボタンを押してブルートゥース機能を有効にしてください (ボタンの場所は、**2 ページの " 前面 "** をご覧ください。
- ブルートゥースマウスが完全に充電されていますか ? そうでない場合は、USB 充電ケーブルを使ってマウスを充電してください。**17 ページの " ブルートゥースマウスの充電 "** を参照してください。

赤外線通信ポートが機能しません。

以下について確認してください。

- 2 台のデバイスの赤外線通信ポートが 1 メートル以内の距離で 15 度くらいの角度で向き合っていることを確認してください。
- 2 つの赤外線ポートの間には、何も置かないでください。
- ファイル転送の場合は、両方のデバイスで適切なソフトウェアが実行していることを、赤外線プリンターで印刷する場合は、適切なドライバがインストールされていることを確認してください。
- POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスし､赤外線通信ポートが利用可能にセットされているかどうかを確認してください。
- 両方のデバイスが IrDA 互換であることを確認してください。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブルが本 PC のパラレルポートおよびプリンターの対応するポートににしっかりと接続されていることを確認してください。

日本語

内蔵モデムを使用するためにロケーションをセットアップしたい。

通信ソフトウェア (HyperTerminal など) を正しく使うには、ロケーションをセットアップする必要があります。

1 **スタート、設定、コントロールパネル**をクリックしてください。
2 **モデム**アイコンをダブルクリックしてください。
3 **ダイヤルのプロパティ**をクリックし、ロケーションをセットアップしてください。

詳細は、Windows マニュアルを参照してください。

注：ノート PC を始めて起動する際には、オペレーティングシステム全体のインストールに影響がないので、インターネット接続のセットアップを省略することができます。オペレーティングシステムをセットアップした後で、インターネット接続をセットアップすることができます。

リカバリー CD を使用せずにコンピュータを工場設定時の値に戻す方法は？

注：お使いになっているシステムが多国語版である場合は、将来復元作業を行う際には、オペレーティングシステムとシステムを初めて起動したときに選択した言語しか選択することができません。

この復元プロセスにより C: ドライブをノートブックの工場出荷時の状態に戻すことができます。次の手順にしたがって、C: ドライブを復元してください (お客様の C: ドライブはフォーマットされるため、すべてのデータは失われます)。このオプションを使用する前に、すべてのデータファイルをバックアップしておいてください。

復元作業を行う前に、BIOS 設定をチェックしてください。

1 **Acer disk-to-disk recovery** が有効になっていることを確認します。
2 **D2D Recovery** 設定が **Main** で **Enabled** に設定されていることを確認します。
3 **BIOS Setup Utility** を終了し、変更内容を保存します。システムがリブートします。

注：BIOS Setup Utility を有効にするには、POST の段階で **<F2>** キーを押します。

リカバリーの手順：

1 システムを再起動します。
2 Acer ロゴが表示されている間に同時に **<Alt> + <F10>** を押すと、復元プロセスに入ります。
3 画面の指示にしたがってシステムを復元してください。

重要！この機能を実行すると、ハードディスクの隠しパーティションで 2 ～ 3 GB が使用されます。

アフターサービスについて

ITW (International Traveler's Warranty)

本 PC は、旅行の際の安全と安心を提供する海外旅行者保証（ITW）が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本 PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。パスポートのフロントカバーの内側にレシートを保管するポケットを設けました。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。www.acersupport.com にアクセスしてください。

お電話くださる前に

弊社にお電話くださるときは、次の情報をお手元に用意し、本 PC をそばに置いてから電話してください。お客さまのご協力により、よりスムーズ且つ効果的に対応することができます。

エラーメッセージが表示された場合はそれを書き出してください。ビープ音がした場合は回数および順序を書き出してください。

以下の情報をご用意ください。

名前 : ____

住所 : ____

____

電話番号 : ____

製品およびモデルタイプ : ____

シリアル番号 : ____

購入日 : ____

本 PC の携帯

ここでは、本 PC を持ち運ぶときの方法やヒントについてご説明いたします。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本 PC から周辺装置をはずしてください。

1 作業を終了し保存してください。
2 フロッピーや CD などのメディアをドライブから取り出してください。
3 オペレーティング・システムをシャットダウンしてください。
4 ディスプレイを閉じてください。
5 AC アダプターからコードをはずしてください。
6 キーボード、ポインティング・デバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7 ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本 PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

本 PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本 PC をシャットダウンすることもできます。

スタートをクリックすると、**ログオフ**と**終了オプション**が表示されます (Windows XP の場合)。

- または -

<Fn> + <F4> キーを押して、本 PC をスリープモードに切り替えることもできます。ディスプレイをしっかりと閉じてください。

本 PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

注 : スリープ LED が OFF の場合は、本 PC はハイバネーションモードに切り替わって OFF の状態になっています。電源 LED が OFF でスリープ LED が ON の場合は、本 PC はスリープモードに切り替わっています。どちらの場合も、本 PC を標準モードに戻すには、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。本 PC は、スリープモードに切り替わってから一定の時間が過ぎると、ハイバネーションモードに切り替わることがありますので、ご注意ください。

短い会議に持っていくもの

完全に充電したバッテリーであれば、ほとんどの場合コンピュータは約 2.5 時間起動することができます。

長い会議に持っていくもの

会議が約 2.5 時間以上、またはバッテリーが完全に充電されていない場合は、AC アダプターを携帯します。

会議室にコンセントがない場合は、本 PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本 PC を使用していないときは、**<Fn> + <F4>** キーを押すか、またはディスプレイを閉めるようにしてください。標準モードに戻るには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブヘッドを損傷しないように、ドライブの中に入っているメディア (フロッピーや CD など) を取り出してください。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本 PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。

注意 : 本 PC の上にアイテムをつめないでください。トップカバーに圧力がかかって、画面を損傷する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- 本書

注意事項

以下の事柄に注意ください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本 PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本 PC を通常温度に戻し、電源を ON にする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10° C 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本 PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本 PC を使用する場合は、予備用の AC アダプターを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本 PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本 PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源を ON にすることを要求することがあります。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル

注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本 PC は手荷物としてください。
- 本 PC の検査は手で行ってください。本 PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。
- 手で持つタイプの金属探知器にフロッピーディスクをさらさないでください。

海外旅行

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 旅行先の国で使用できる電源コード
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル
- 購入の証明。空港の税関で見せる必要があるときがあります
- ITW (International Traveler's Warranty) パスポート

注意事項

国内旅行のときの注意事項に加えて、以下の事柄にもご注意ください。

- 海外で本PCを使用する場合は、ACアダプターの電源コードが現地のAC電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

セキュリティ機能

ここでは、本 PC のセキュリティ機能について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック（安全ノッチ）とソフトウェアロック（IC カードおよびパスワード）を含みます。

セキュリティキーロックの使用

ケンジントンタイプのコンピューター用安全ロックは、本 PC の右側にあるセキュリティキーロックノッチに接続してください。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

パスワード

4 種類のパスワードを使って、本 PC が不正に使用されるのを防ぐことができます。

- スーパバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。オンラインガイドまたは **38 ページの "BIOS ユーティリティ "** をご参照ください。
- ユーザパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻るときのチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

重要！ スーパバイザパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードがセットされると、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパバイザパスワードがセットされると、**F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスする際や起動するときにプロンプトが表示されます。
- スーパバイザパスワードを入力して **Enter** キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。
- ユーザパスワードがセットされて "Password on boot" パラメータが "Enabled" にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザパスワードを入力して **Enter** キーを押し、本 PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。

重要！ パスワードは 3 回入力まで入力できます。3 回間違って入力すると、本 PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間スライドさせ、本 PC をシャットダウンしてください。もう 1 度電源を ON にし、パスワードを入力してください。

パスワードのセット

パスワードは BIOS ユーティリティを使って設定します。

オプションを使った拡張

本 PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

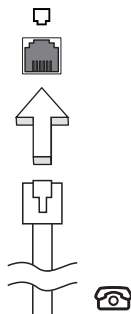
接続オプション

本 PC には、デスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

FAX/ データモデム

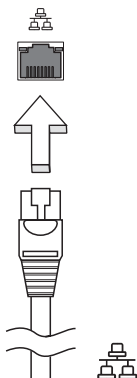
本 PC は、V.92 56Kbps FAX/ データモデムを標準装備しています。

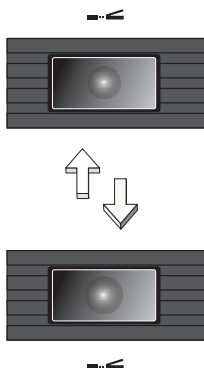
警告！このモデムポートは、デジタル電話線と互換性がありません。従って、このモデムをデジタル電話線に接続すると、モデムが破損することがあります。

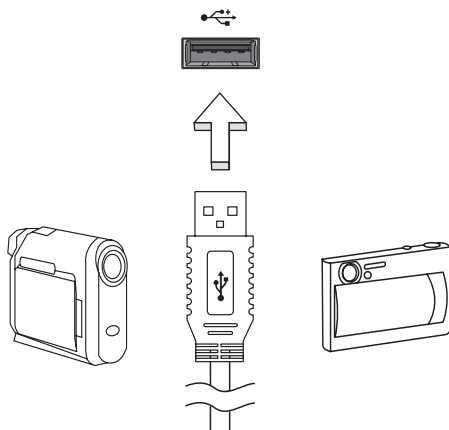
FAX/ データモデムを使用するには、電話線をモデムポートから電話ジャックに接続してください。

警告！電話ケーブルは、本製品をご使用になる国が指定するものをお使いください。

内蔵ネットワーク機能

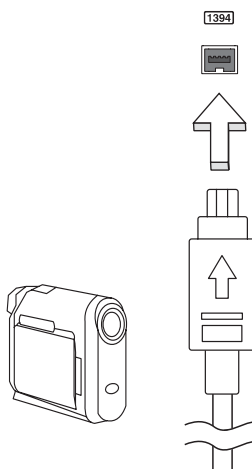
内蔵ネットワーク機能を使って、本 PC をイーサネットベースネットワークに接続することができます。

ネットワーク機能を利用するには、本 PC の背面パネルにあるネットワークジャックからイーサネットケーブルを接続したいネットワークのネットワークジャックまたはハブに接続してください。

高速赤外線通信

本 PC の高速赤外線ポートを使って、その他の赤外線機能付きコンピューターやパーソナルデジタルアシスタンス (PDA)、携帯電話、赤外線プリンターなどの周辺装置とワイヤレスのデータ転送を行うことができます。赤外線ポートを使って、1 メートル以内の距離で最大で 4Mb/ 秒の速度でデータを転送することができます。

USB

USB (USB 2.0) ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつなげて使用することを可能にする高速シリアルバスです。

IEEE 1394 ポート

本 PC の IEEE 1394 ポートには、ビデオカメラやデジタルカメラなどの IEEE 1394 サポートデバイスを接続することができます。詳細は、ビデオまたはデジタルカメラの資料をご参照ください。

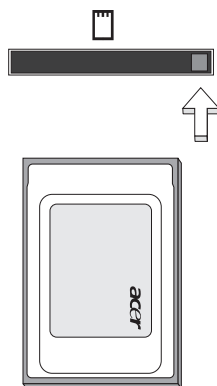
日本語

PC カードスロット

コンピュータの Type II PC カードスロットに PC カードを入れます。PC カードは、コンピュータの使い易さと拡張性を強化します。カードには、PC カードのロゴがついているもののみご使用になれます。

PC Card （以前は「PCMCIA 」と呼ばれていました）は、デスクトップ PC と同様の機能性を実現するためのポータブルコンピュータ専用のアドオンカードです。一般的な PC Card にはフラッシュ、Fax/ データモデム、ワイヤレス LAN 、SCSI などのカードなどがあります。CardBus は帯域を３２ ビットに拡張することにより、16 ビット PC Card 技術を飛躍的に高めます。

注：カードのインストール、使用方法および機能については、カードの付属マニュアルをご参照ください。

PC カードの挿入

カードをスロットに挿入し、必要に応じてネットワークケーブルなどを接続してください。カードの付属マニュアルをご参照ください。

カードの取り出し

PC カードを取り出す前に、次の操作を行ってください。

1 カードを使用しているアプリケーションソフトウェアを終了してください。

2 タスクバーの PC カードアイコンをクリックし、カード操作を停止してください。

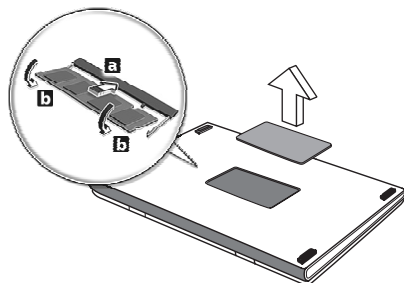
3 スロットイジェクトボタンを押し、イジェクトボタンをはじき出してください。次に、スロットイジェクトボタンをもう 1 度押して、カードを取り出してください。

メモリのインストール

以下の手順に従って、メモリモジュールを取り付けてください。

1　本 PC の電源を OFF にしてください。AC アダプターとバッテリーパックをはずし、本 PC を上下逆さまにして置いてください。

2　メモリカバーを固定しているネジをはずし、メモリカバーを持ち上げてはずしてください。

3　(a) メモリモジュールを斜めからスロットに挿入し、(b) しっかりと固定されるまでゆっくりと押してください。

4　メモリカバーをもとにもどし、ネジで固定してください。

5　バッテリーパックをもとにもどし、AC アダプターを接続してください。

6　本 PC の電源を ON にしてください。

本 PC は、自動的にトータルメモリサイズを認識して再設定します。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティは、BIOS に内蔵されているハードウェアオプションを設定するプログラムです。

本 PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST の最中のノートブック PC のロゴが表示されているときに **<F2>** キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。詳細は、オンラインマニュアルをご参照ください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから**起動 (Boot)** を選択します。

Disk-to-disk recovery 機能の実行

Disk-to-disk recovery 機能を実行するには (ハードディスク復元)、BIOS ユーティリティを有効にして、カテゴリーから **Main** を選択してください。画面の下部に **D2D Recovery** が表示されますので、**<F5>** キーと **<F6>** キーを使ってこの値を **Enabled** に設定してください。

パスワード

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから**セキュリティ (Security)** を選択します。**起動時のパスワード (Password on boot):** を検索し、**<F5>** キーと **<F6>** キーでこの機能を有効にします。

ソフトウェアの使用

DVD 映画の再生

DVD ライブが AcerMedia ベイに取り付けられていれば、本 PC で DVD 映画を再生することができます。

1 DVD ムービーディスクを挿入してください。

重要！ DVD プレーヤーを初めて使用するとき、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD ディスクは、6 地域に分けられています。地域コードをセットすると、その地域の DVD ディスクのみを再生します。地域コードは、最初のセットを含めて最高 5 回セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。DVD 映画地域コードについては、次の表を参照してください。

2 数秒後、DVD 映画が自動的に再生されます。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国

注：地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD 映画を挿入してください。詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

パワーマネージメント

本 PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、キーボード、マウス、フロッピードライブ、ハードディスク、シリアルおよびパラレルポートに接続されている周辺装置およびビデオメモリといったデバイスの 1 つまたはそれ以上の動作です。特定の時間アクティビティが行われないと、本 PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本 PC は、性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

Acer eRecovery

Acer eRecovery はシステムをバックアップし、復元するためのツールです。バックアップした現在のシステム設定は、ハードディスク、CD、DVD などに保存しておくことができます。

Acer eRecovery には次のような機能があります。

1　バックアップ作成
2　バックアップからの復元
3　工場出荷時のイメージ CD 作成
4　CD を使用せずにバンドルソフトを再インストール
5　Acer eRecovery パスワードの変更

この章では各処理についてご説明いたします。

注：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。お客様のシステムに光学ディスクライターが搭載されていない場合は、Acer eRecovery を起動する前に、光学ディスク関連のタスクを実行できるように外部 USB または IEEE 1394 対応光学ディスクライターを接続してください。

バックアップ作成

作成したバックアップイメージはハードディスク、CD、DVD などに保存しておくことができます。

1　Windows XP にブートします。
2　**<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery ユーティリティが起動します。
3　パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個（000000）です。
4　Acer eRecovery ウィンドウで **Recovery settings** を選択し、**Next** をクリックします。
5　Recovery settings ウィンドウで **Backup snapshot image** を選択し、**Next** をクリックします。
6　バックアップ方式を選択します。
　a　**Backup to HDD** を選択すると、バックアップイメージを D: ドライブに保存します。
　b　**Backup to optical device** を選択すると、バックアップイメージを CD か DVD に保存します。
7　バックアップ方式を選択したら、**Next** をクリックします。

画面の指示にしたがって作業を完了してください。

バックアップからの復元

あらかじめ作成しておいたバックアップは（**バックアップ作成**参照）、ハードディスク、CD、DVD から復元することができます。

1 Windows XP にブートします。

2 **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery ユーティリティが起動します。

3 パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個（000000）です。

4 Acer eRecovery ウィンドウで **Recovery actions** を選択し、**Next** をクリックします。

5 任意の復元操作を選択し、画面の指示にしたがって作業を完了してください。

注："Restore C:" は、作成したバックアップがハードディスク (D:\) に保存されている場合にのみ使用することができます。詳細は、**バックアップ作成**をご参照ください。

工場出荷時のイメージ CD 作成

System CD と Recovery CD が両方ともない場合は、この機能を使って作成することができます。

1 Windows XP をブートします。

2 **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery ユーティリティが起動します。

3 パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個（000000）です。

4 Acer eRecovery ウィンドウで **Recovery settings** を選択し、**Next** をクリックします。

5 Recovery settings ウィンドウで **Burn image to disk** を選択し、**Next** をクリックします。

6 Burn image to disk ウィンドウで **01. Factory default image** を選択し、Next をクリックします。

7 画面の指示にしたがって作業を完了してください。

CD を使用せずにバンドルソフトを再インストール

Acer eRecovery にはドライバやアプリケーションを簡単に再インストールできるように、あらかじめ読み込ませたソフトウェアが保管されています。

1 Windows XP をブートします。
2 **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery ユーティリティが起動します。
3 パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個（000000）です。
4 Acer eRecovery ウィンドウで **Recovery actions** を選択し、**Next** をクリックします。
5 Recovery settings ウィンドウで **Reinstall applications/drivers** を選択し、**Next** をクリックします。
6 任意のドライバ / アプリケーションを選択し、画面の指示にしたがって再インストールしてください。

Acer eRecovery を初めて起動するときには、必要なすべてのソフトウェアを準備する必要があるため、ソフトウェアの目次ウィンドウが表示されるまで数秒かかる場合があります。

パスワードの変更

Acer eRecovery と Acer disk-to-disk recovery はパスワードにより保護されています。このパスワードは変更することが可能です。Acer eRecovery のパスワードを変更するには、次の手順にしたがってください。

1 Windows XP をブートします。
2 **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery ユーティリティが起動します。
3 パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個（000000）です。
4 Acer eRecovery ウィンドウで **Recovery settings** を選択し、**Next** をクリックします。
5 Recovery settings ウィンドウで **Password: Change Acer eRecovery password** を選択し、**Next** をクリックします。
6 画面の指示にしたがって作業を完了してください。

注：システムがクラッシュして Windows が起動できない場合は、Acer disk-to-disk recovery を起動して DOS モードで工場出荷時の設定を復元することができます。

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。トラブルが発生した際は、弊社のカスタマーサポートセンターに連絡する前に、以下を参照して対処してください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

トラブル対策のヒント

本 PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、" エラーメッセージ " を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。**26 ページの " アフターサービスについて "** を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システムディスクをドライブ A に挿入し、**Enter** キーを押して再起動してください。
Equipment configuration error	POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Esc** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
Memory size mismatch	POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Esc** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。トラブルによっては、BIOS セットアップユーティリティを使って解消することができます。

規制と安全通知

ENERGY STAR ガイドラインへの準拠

ENERGY PARTNER である Acer Inc., は、省電力を目的として ENERGY STAR のガイドラインに従っています。

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は（装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます）、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意： シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器（出入力装置、端末、プリンタなど）以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

注意：カナダにお住まいの方へ

この Class B デジタル装置は、Canadian Interference-Causing Equipment Regulations のすべての条件を満たしています。

欧州連合諸国向け適合宣言

Acer は、このノート PC シリーズが指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、http://global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm をご覧ください。)

モデムについてのご注意

FCC

この装置は FCC 規定第 68 条に準拠しています。FCC 規定番号や Ringer Equivalence Number（REN）などの情報は、モデムの底面に記載されています。必要であれば、この情報を電話会社にお知らせください。

電話機が電話のネットワークに障害を与える場合は、一時的に電話会社がサービスを中断する場合があります。可能な場合は、その旨あらかじめ通達されるはずです。しかし事前通達が間に合わない場合は、できるだけ早い時期に連絡があるはずです。また FCC 規定にしたがって、ユーザの権利が知らされるはずです。

電話会社はユーザの装置が正しく動作するように、設備、装置、操作、手順を変更する場合があります。その場合は、お客様が電話のサービスを受けられるようにあらかじめしかるべき連絡が届くはずです。

本装置が正しく動作しない場合は、装置を電話回線から外して原因を探してください。この装置が問題の原因となっている場合は、ただちにご使用を止め、ディーラーまたはベンダーにお問い合わせください。

注：火災の原因となる場合がありますので、必ず No. 26 AWG のコード、UL にリストされた大きいコード、または CSA 認可の電話通信回線用コードをお使いください。

TBR 21

この装置は内における PSTN への単一端末接続に準拠しています [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし国によって PSTN に違いがありますので、必ずしもすべての PSTN 端末で正しく操作できることを保証するものではありません。問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

オーストラリア向け通知

安全上の理由から、電気通信準拠ラベルのあるヘッドセットのみを接続してください。これには、以前にラベルされ許可または認可を受けた顧客の機器も含みます。

ニュージーランド向け通知

承認番号 PTC 211/03/008 の付いたモデムの場合

1. 端末機器のアイテムのテレパーミット (Telepermit) は、Telecom が、アイテムが回線接続に必要な最低条件に準拠していることを認められたことのみを示すものです。Telecom は製品の承認に限らず、いかなる種類の保証もするものではありません。特に、製造元やモデルが違うテレパーミット (Telepermit) を受けた機器が、他の機器で正しく動作することも、すべての製品が Telecom の回線サービスすべてと互換性があることも保証いたしかねます。
2. 本機器は、どのような使用条件でも、設計を越える速度では正しく動作しません。Telecom は、そのような条件で問題が発生しても、責任を負いかねます。
3. Telecom のテレパーミット (Telepermit) 条件に準拠する必要がある一部のパラメータは、このデバイスに関連する機器 (PC) によって異なります。関連機器は、Telecom の仕様に準拠するために、次の制限内で作動するように設定してください :
    a. 手動で電話を掛ける場合は、30 分以内に同じ番号に掛ける回数は 10 回以内とします。
    b. 電話を掛け終わってから次に電話を掛けるまで、機器の受話器は 30 秒以上下ろしたままにしてください。

4 Telecom のテレパーミット (Telepermit) 条件に準拠する必要がある一部のパラメータは、このデバイスに関連する機器 (PC) によって異なります。
Telecom の仕様に準拠した制限内で操作するには、異なる番号への自動呼び出しは、電話を掛け終わってから次に電話を掛けるまでの間隔が 5 秒以上になるように、関連機器を設定してください。

5 本機器は、Telecom の 111 緊急サービスを自動呼び出ししないように設定してください。

承認番号 211/01/030 の付いたモデムの場合

1 端末機器のアイテムのテレパーミット (Telepermit) は、Telecom が、アイテムが回線接続に必要な最低条件に準拠していることを認められたこととことを示すものです。これは Telecom が製品の承認に限らず、いかなる種類の保証もするものではありません。特に、製造元やモデルが違うテレパーミット (Telepermit) を受けた機器が、他の機器で正しく動作することやすべての製品が Telecom の回線サービスすべてと互換性があることも保証するものではありません。

2 本機器は、どのような使用条件でも、設計を越える速度では正しく動作しません。Telecom は、そのような条件で問題が発生した場合、責任を負いかねます。

3 このデバイスにはパルスダイヤルを搭載されていますが、Telecom 標準は DTMF トーンダイヤルです。Telecom 回線が、パルスダイヤルをサポートし続けるという保証はいたしかねます。

4 本機器が他の機器と同じ回線に接続されている場合は、パルスダイヤルを使用すると、ベルが鳴ったりノイズが発生し、間違った応答をする原因となることがあります。そのような問題が発生しても、Telecom では対応いたしかねますことをご了承ください。

5 本機器は、同じ回線に接続された他のデバイスへの呼び出しを引き継ぎできないことがあります。

6 停電すると、本機器は動作しないことがあります。電力会社の電力に依存せず、緊急時に他の電話が使用できるようご用意ください。

7 Telecom のテレパーミット (Telepermit) 条件に準拠する必要がある一部のパラメータは、このデバイスに関連する機器 (PC) によって異なります。関連機器は Telecom の仕様に準拠した制限内で作動するように設定してください。
関連機器は、呼び出しベルが鳴ってから
3 ～ 30 秒以内に必ず応答するように設定してください。

8 本機器を、Telecom の 111 緊急サービスを自動呼び出ししないように設定してください。

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。

1 本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

2 本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

3 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。

4 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。

5 スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。従って、ベッド , ソファーなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。

6 ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。

7 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。

8 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。

9 キャビネットのスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。

10 お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。

11 次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。

 a 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。

 b 液体が本製品にこぼれたとき。

 c 本製品が雨や水にさらされたとき。

 d 本書の指示に従っても本製品が正常に動作しないとき。ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。

e　本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。

f　本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。

12　ノート PC シリーズはリチウムバッテリーを使用しています。
バッテリーを交換するときは、本製品に使用されているものと同じタイプのものに交換してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。

13　バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリは速やかに廃棄してください。

14　予期せぬ感電防止のするために、正しく設置されたコンセントに ＡＣ アダプタを差し込んでください。

15　専用の電源ケーブルを使用してください（アクセサリーボックスに入っています）。差し込み / 引き抜き可能タイプ：UL/CSA 認証、SVT タイプ、最小規格電流電圧 7A 125V、VDE 等の認証。最長 4.6 メートルです。

16　本製品を修理したり、解体したりする前に、必ずすべての電話回線をソケットから外してください。

17　天候が非常に悪いときには、電話回線 (コードレスタイプを除く) のご使用は控えてください。落雷による感電の原因となります。

レーザー準拠について

本 PC で使用する CD/DVD ドライブは、レーザー製品です。次のような分類がドライブに表示されています。

CLASS 1 レーザー製品

注意！ 開くと目に見えないレーザ光線の放射があります。光線にさらされないようにしてください。

ドット抜けについて

液晶パネルは非常に精度の高い技術でつくられており、99.99% 以上の有効表示画素がありますが、0.001% 以下 の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではありませんのでご了承ください。

Macrovision 著作権について

本製品には、米国特許およびその他の知的所有権により保護されている著作権保護技術が搭載されています。この著作権保護技術を使用するには Macrovision 社の許可が必要であり、Macrovision 社の許可がない場合は自宅および限られた表示にしか使用することができません。リバースエンジニアリングや解体は禁止されています。

米国特許番号 4,631,603; 4,819,098; 4,907,093; 5,315,448 と 6,516,132。

日本語

規制についての注意

注：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのためのものです。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。

設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (ワイヤレス LAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

ヨーロッパ共同体 (EU)

本装置は以下にリストする European Council Directives が指定する必要条件に準拠しています。

73/23/EEC 低電圧に関する規制

- **EN 60950**

89/336/EEC 電磁準拠 (EMC) に関する規制

- **EN 55022**
- **EN 55024**
- **EN 61000-3-2/-3**

99/5/EC ラジオおよび電話通信端末装置 (R&TTE) に関する規制

- **Art.3.1a) EN 60950**
- **Art.3.1b) EN 301 489 -1/-17**
- **Art.3.2) EN 300 328-2**
- **Art.3.2) EN 301 893 　* 5GHz にのみ適用**

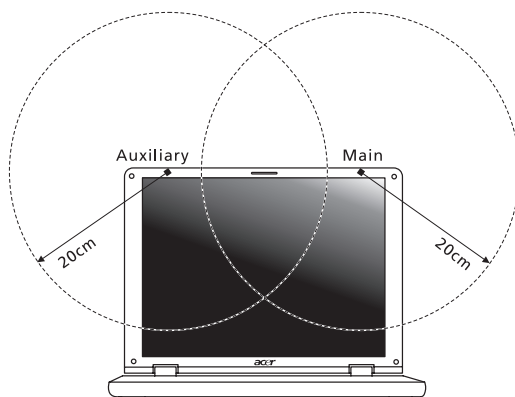
適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

FCC RF の安全要件

ワイヤレス LAN ミニ PCI カードと Bluetooth® カードの放射出力は、FCC 無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートパソコンで通常に使用する際は、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください :

1　RF オプションデバイスのユーザーマニュアルに記載された、ワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従ってください。

注意 : FCC RF 暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレス LAN ミニ PCI カードのアンテナと人の間は、少なくとも 20 cm の間隔を置いてください。

注：Acer ワイヤレスミニ PCI アダプタには、送信ダイバシティ機能があります。この機能は、両方のアンテナから同時に無線周波数を放射しません。一方のアンテナが自動的にまたは手動で選択され、高品質の無線通信をご提供します。

2　このデバイスは、5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で作動し、使用は室内に制限されています。FCC は、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、本製品を 5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で、室内で使用していただくようご案内しております。

3　高出力レーダーは、5.25 ～ 5.35 GHz 帯域および 5.65 ～ 5.85 GHz 帯域の一次ユーザーとして割り当てられています。レーダー端末が電波障害を発生し、本デバイスを破損することがあります。

4　不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC 認可と保証が無効になります。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a　一般情報
以下の 2 つの使用条件があります :
1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。

b　2.4 GHz 帯での使用
ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c　5 GHz 帯での使用

- 帯域 5150 ～ 5250 MHz のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。
- 高出力レーダーは、5250 ～ 5350 MHz 帯域および 5650 ～ 5850 MHz 帯域の一次ユーザー (優先権を持っているユーザー) として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、LELAN(ライセンス免除ローカル地域通信網) デバイスを破損することがあります。

RF フィールドへの人体の暴露 (RSS-102)

ノート PC シリーズは、Low Gain 統合アンテナを採用し、カナダ保健省が定めた一般住民に対する制限を超える RF フィールドを放射しません。カナダ保健省の Web サイト :www.hc-sc.gc.ca/rpb から安全コード 6 をダウンロードし、参照してください。

Federal Communications Comission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local manufacturer/importer is responsible for this declaration:

Product name:	Notebook personal computer
Model number:	ZF3
Machine type:	Ferrari 4000
SKU number:	Ferrari 400xxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z)
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	2641 Orchard Parkway San Jose, CA 95134 USA
Contact person:	Mr. Young Kim
Tel:	408-922-2909
Fax:	408-922-2606

日本語

Declaration of Conformity for CE Marking

Name of manufacturer:	Beijing Acer Information Co., Ltd.
Address of manufacturer:	Huade Building, No.18, ChuangYe Rd. ShangDi Zone, HaiDian District Beijing PRCE marking
Contact person:	Mr. Easy Lai
Tel:	886-2-8691-3089
Fax:	886-2-8691-3000
E-mail:	easy_lai@acer.com.tw
Declares that product:	Notebook PC
Trade name:	Acer
Model number:	ZF3
Machine type:	Ferrari 4000
SKU number:	Ferrari 400xxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z)

Is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives.

Reference no.	Title
89/336/EEC	Electromagnetic Compatibility (EMC directive)
73/23/EEC	Low Voltage Directive (LVD)
1999/5/EC	Radio & Telecommunications Terminal Equipment Directive (R&TTE)

The product specified above was tested conforming to the applicable Rules under the most accurate measurement standards possible, and all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue to comply with these requirements.

Easy Lai

Easy Lai, Director
Qualification Center
Product Assurance

04/25/2005
Date